

「事業承継」徹底解剖シリーズ第2部

オーナーが後継者に 会社を任せるポイント

事業をバトンタッチするときには、会社の株式にかかわる相続税や贈与税の税負担を緩和する「事業承継税制」があります。これについては、しっかり学習しておく必要があります。一方で、事業をバトンタッチする後継者がはっきりと決まっていなければ、せっかくの「事業承継税制」も有効に活用できません。

そこで、本セミナーでは、事業承継税制に関する基本事項と後継者を決める
ときの注意点をわかりやすくお伝えします。

受講料は無料

【日時】平成30年12月6日(木) 18:00~20:00

【場所】下関商工会館3階 研修室
(下関市南部町21-19)

【定員】30名(先着順)

【講師】税理士法人いそべ
代表社員・中小企業診断士・税理士
小平 敏彦 氏

<主なカリキュラム>

◇事業承継税制のポイント

◇事業承継のパターンと注意点

- ・(息子など)親族内承継の場合
- ・(従業員など)親族外承継の場合
- ・M&A(売却、合併など)の場合



【講師プロフィール】

昭和61年3月 西南学院大学商学部卒業。会社勤務等を経て、平成18年4月 税理士法人いそべ代表社員に就任。中小企業診断士、税理士、行政書士の資格を有する。

平成25年12月当所主催の消費税転嫁対策セミナー「会社内からカネを生み出す技法」を担当し、好評を博す。

お問合せ先 下関商工会議所 下関中小企業相談所(担当:野崎)

TEL 083-222-3333 / FAX 083-222-4094

「オーナーが後継者に会社を任せるポイント」申込票 (FAX 083-222-4094)

事業所名			
所在地	(〒 -)		
フリガナ			
受講者氏名			TEL
業種	製造・建設・卸売・小売・飲食・サービス・ その他 ()		FAX

ご提供いただきました個人情報は、当セミナーの参加確認・別セミナーの開催案内に利用致します。